

平成29年9月定例会 会議結果

議案（計29議案） → 可決・認定等 29件

請願（計4件） . . 全て採択

○議案第48号

委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について . . . 可決

公職選挙法の一部改正に伴い、期日前投票の投票時間の弾力的な設定ができるようになったことを踏まえ、期日前投票管理者及び期日前投票立会人の報酬について、期日前投票所を開いている時間が11時間30分を超える場合においては、加算額を設ける。

○平成29年度補正予算 ===== すべて可決

議案第49号 名張市一般会計補正予算（第2号）について

議案第50号 名張市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について

議案第51号 名張市介護保険特別会計補正予算（第1号）について

議案第66号 名張市一般会計補正予算（第3号）について

平成29年度9月補正予算は、一般会計で4億861万円を増額し、予算総額を268億5,027万円としている。補正予算の主な内容については、前年度事業費の精算に伴う国県費返還金、6月補正予算編成後新たに発生した案件のほか、第48回衆議院議員総選挙に要する経費に対応するため、所要の措置を行っている。

また、特別会計については、国民健康保険及び介護保険の各会計において、所要の措置を行っている。

<一般会計の主な補正内容>

- ・ 地方財政法に基づく、前年度決算剰余金の財政調整基金への積立等
(2億1,027万円)
- ・ 市道赤坂夏秋橋線及び市道新田南古山線の拡幅工事に要する経費等 (5,515万円)
- ・ 民間保育所などの施設整備に係る補助金等 (1億723万2千円)
- ・ 農林水産業費は、障害者アグリ雇用推進事業 (500万円)

<国民健康保険特別会計の主な補正内容>

- ・前期高齢者納付金の負担額確定に伴う精査及び国費返還金等
(1億3,552万円)

<介護保険特別会計の主な補正内容>

- ・前年度の保険給付費等の精算に伴う一般会計繰出金及び国費返還金等
(1億3,800万7千円)

○平成28年度決算 =====すべて認定

- 議案第52号 名張市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第53号 名張市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第54号 名張市東山墓園造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第55号 名張市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第56号 名張市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第57号 名張市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第58号 名張市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第59号 名張市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第60号 名張市国津財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第61号 名張市病院事業会計決算の認定について
- 議案第62号 名張市水道事業会計決算の認定について

一般会計の決算額は、歳入が267億4,921万8千円、歳出が264億7,151万1千円、差引の形式収支が2億7,770万7千円となった。繰越事業に係る一般財源900万7千円を除いた実質収支は2億6,870万円の黒字となった。

また、各特別会計の決算についても、一般会計と同様に、全会計で決算が黒字となり、実質収支は、住宅新築資金等貸付事業で250万2千円、東山墓園造成事業で591万3千円、農業集落排水事業で2,418万1千円、公共下水道事業で3,696万8千円、国民健康保険で2億6,132万6千円、介護保険で1億6,636万9千円、後期高齢者医療で1,088万3千円、国津財産区で6万6千円となった。

<一般会計の歳入について>

- ・市税は、都市振興税の導入などにより、前年度と比べ7億4,859万円の増。
- ・地方消費税交付金は、消費動向の低迷などから前年度と比べ1億4,288万円の減。
- ・国庫支出金は、小中学校耐震改修事業に係る学校施設改善補助金の減により、前年度と比べ3億4,637万円の減。
- ・県支出金は、子育て支援対策臨時特例交付金や再生可能エネルギー等導入推進基金事業費補助金の減により、前年度と比べ1億9,220万円減。

- ・繰入金は、財政調整基金繰入金、国民健康保険財政調整基金繰入金及び水道事業会計からの借入金の皆減などにより、全体で前年度と比べ7億2,814万円の減。
- ・諸収入は、市民陸上競技場改修事業に係るスポーツ振興くじ助成金や市税延滞金等の受け入れにより、前年度と比べ1億2,293万円の増。
- ・市債は、国の地方財政対策による臨時財政対策債の減などにより、前年度と比べ15億3,500万円の減。

<一般会計の歳出について>

- ・総務費は、情報システムのセキュリティ強化対策経費や市民センター費が教育費から移行されたことにより、前年度と比べて、1億7,590万円の増。
- ・民生費は、国民健康保険特別会計への繰出金と民間保育所施設整備補助金の減などにより、前年度と比べて、4億1,683万円の減。
- ・衛生費は、伊賀南部環境衛生組合分担金や病院事業会計繰出金の減により、前年度と比べて、5億4,656万円の減。
- ・農林水産業費は、日本型直接支払交付金事業や、新たに取り組んだなばり農業活性化事業などにより、前年度と比べて、1,371万円の増。
- ・商工費は、プレミアム付き商品券発行事業経費や観光資源開発事業の皆減により、前年度と比べて、1億4,698万円の減。
- ・土木費は、道路新設改良費のほか公共下水道事業特別会計繰出金の増により、前年度と比べて、2億8,968万円の増。
- ・消防費は、消防ポンプ自動車等整備事業により、前年度と比べて、7,997万円の増。
- ・教育費は、小中学校耐震改修事業の減や市民センター費が総務費に移行したことにより、前年度と比べて、17億7,416万円の減。
- ・公債費は、各起債の元利償還金のほか臨時財政対策債元金償還金の増により、前年度と比べて、8,318万円の増。

<病院事業会計について>

収益的収支について、収入が53億2,865万8千円、支出が53億7,683万6千円となった。

資本的収支について、収入が5億9,113万6千円、支出が8億203万1千円となった。

以上の結果、資本的収入額が資本的支出額に不足する額2億1,089万5千円については、損益勘定留保資金等で補てんした。

損益計算書においては医業収益が41億6,829万5千円、医業費用が46億5,030万円となった。

医業外収益では、7億8,515万7千円、医業外費用では3億1,564万3千円となった。

看護学校収益では1億4,331万3千円、看護学校費では1億3,088万7千円となった。

老人保健施設収益では1億9,715万7千円、老人保健施設費では2億6,586万5千円となった。

特別利益では2,583万6千円、特別損失では693万2千円となり、病院事業全体で4,986万7千円の当年度純損失となった。

収入においては、医業収益、医業外収益ともに減少したことにより、総収益は対前年度比で8.5%減少した。

一方支出においては、診療報酬改定の影響等により医業収益が減少したものの、医業費用の材料費、経費で抑制を図れたことなどから医業収支においては、前年と比較して約70万円の改善となった。前年度繰越欠損金90億2,073万2千円と当年度純損失4,986万7千円を合わせた当年度未処理欠損金は90億7,059万9千円となり、繰越欠損金として翌年へ繰り越した。

<水道事業会計について>

収益的収支について、収入が18億9,277万5千円、支出が17億632万8千円となった。

資本的収支について、収入が8億4,268万8千円、支出が13億9,016万9千円となった。なお、建設事業費の7億7,067万1千円を平成29年度へ繰り越した。

結果、資本的収入額が資本的支出額に不足する5億4,748万1千円を過年度分損益勘定留保資金等で補てんした。

損益計算書において、営業収益が13億5,955万2千円、営業費用が15億8,890万6千円となった。

営業外収益では、4億1,343万9千円、営業外費用では4,180万円となった。

特別利益では16万4千円、特別損失では3,454万4千円となり、1億790万5千円の純利益となった。

○議案第63号

比奈知地区中継ポンプ施設工事請負契約の締結について・・・可決

上比奈知及び下比奈知地内で実施している農業集落排水事業における管路施設整備に伴う中継ポンプ施設設置工事について、条件付き一般競争入札に付した結果、請負金額1億5,947万8,200円で落札した中部企業株式会社と請負契約を締結する。

○議案第64号

人権擁護委員の推薦について・・・可決

人権擁護委員の推薦について同意を求める。

○議案第65号

国津財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて・・・同意

国津財産区管理委員の選任について同意を求める。

○議案第67号

監査委員の選任につき同意を求めることについて・・・同意

監査委員の選任について同意を求める。

○議員提出議案第2号

名張市議会基本条例の制定について・・・可決

地方分権時代にふさわしい議会としての基本理念及び基本方針を定めるとともに市民福祉の向上のため、全力で市民の負託に応えていくことを決意するため、本条例を制定する。

○議員提出議案第3号

「まちじゅう元気！イクボス宣言 なばり」を応援する決議について・・・可決

市長及び賛同する市内の事業所の代表者が、社員や職員の仕事と家庭生活の両立を支援するイクボス宣言の趣旨に賛同し、働きやすく、子育てや介護がしやすい、多様な生き方が選択でき、いきいきと働ける事業所の多いまち なばりを実現するための取組を応援する決議。

○議員提出議案第4号

上告受理申立てについて・・・可決

控訴人の請求を認容し、名張市に対して金500,000円及びこれに対する平成27年2月4日から支払済みまで年5分の割合による金員を支払うものとされた損害賠償請求控訴事件の2審判決に対し、最高裁判所に上告受理申立てをする。

○議員提出議案第5号

義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求める

意見書の提出について・・・可決

本制度にかかる国庫負担率の縮減や一般財源化が推し進められる中で、未来を担う子どもたちの「豊かな学び」がその時々の方々の財政状況に影響されないよう、制度の存続と更なる充実、必要な財源確保を要望する。

○議員提出議案第6号

教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める

意見書の提出について・・・可決

子どもたちの豊かな学びの保障に向け、国に対し、少人数教育の推進等に関する「教職員定数改善計画」の策定と着実な実施、並びに教育予算の拡充を要望する。

○議員提出議案第7号

子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める

意見書の提出について・・・可決

近年の厳しい経済・雇用情勢の中、すべての子どもたちの学ぶ機会を保障するため、国に対し、子どもの貧困対策の充実と就学・修学支援に関わる制度を拡充するよう要望する。

○議員提出議案第8号

防災対策の充実を求める意見書の提出について・・・可決

子どもたちの安心・安全を確保するため、国に対し、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実を進めるよう要望する。

○委員会提出議案第1号

道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める

意見書の提出について・・・可決

「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の補助率等の嵩上げ措置について、平成30年度以降も継続するよう要望する。

○委員会提出議案第2号

三重県立名張桔梗丘高等学校跡地利用に伴う財政的支援を求める
意見書の提出について・・・可決

名張桔梗丘高等学校跡地の返還に当たり、跡地利用に係る財政支援措置を講
じられるよう要望する。

○請願第1号・・・採択

義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求める請願

○請願第2号・・・採択

教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願

○請願第3号・・・採択

子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願

○請願第4号・・・採択

防災対策の充実を求める請願